

きく・みる・かんじる・つなぐ

～次の世代へ。良質な、新しい感動を～

Sony Music Foundation 30周年記念公演
10代のためのプレミアム・コンサート

2

ベルリン・フィル・ホルン・カルテット

ベルリン・フィルの精鋭4人が贈る、
最上のホルン・アンサンブル



© Monika Rittershaus

ベルリン・フィル・ホルン・カルテット
シュテファン・ドール、クラウス・ヴァレンドルフ
ファーガス・マクウィリアム、サラ・ウィリス
ナビゲーター：ジョナサン・ハミル
東京交響楽団首席ホルン奏者

2014.5/30 金 18:30 開場
19:00 開演
休憩あり(約100分予定)

東京オペラシティ コンサートホール
タケミツ メモリアル

全席指定・税込 S席 10代：2,000円 保護者：4,000円
未就学児、保護者のみの入場はできません。 A席 10代：1,000円 保護者：2,000円

※10代券は公演日時時点で小学校1年生～19才の方が対象。公演当日、学生証・保険証など年齢確認できるものをお持ちください。
※10代券対象の1名につき、保護者の同伴は4名までとさせていただきます。
※公演当日、保護者は10代券対象者と一緒に入場ください。

チケット取扱い イープラス eplus.jp / チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 (Pコード 222-345)
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (月曜を除く10-18時)

第1部
角笛からホルンへ
ロッシーニ：狩の集い
ボザ：4本のホルンのための「組曲」
R.シュトラウス：ティル・オイレンシュピーゲル・ブルース

第2部
ベルリン・フィル・ホルン・カルテットの世界一周
ウェーバー：「魔弾の射手」より狩人の合唱(ドイツ)
フニクリ・フニクラ(イタリア)、カリンカ(ロシア)
デ・ファリャ：『三角帽子』より「粉屋の踊り」(スペイン)
J.シュトラウス：ビツィカート・ポルカ(オーストリア)
ずいずいづころぼし(日本) 他
※曲目・曲順は変更となる場合がございます。



Sony Music Foundation は、2014年に設立30周年を迎えました。

きく・みる・かんじる・つなぐ

～次の世代へ。良質な、新しい感動を～

<http://www.smf.or.jp/30th/>

1984年に設立されたSony Music Foundation（公益財団法人ソニー音楽財団）は、これまでも多くのファンの皆様に、良質な音楽を気軽に楽しんでいただくためのさまざまな活動を行ってきましたが、30周年を記念して、音楽ファンのみならずより多くの人たちに音楽の素晴らしさを体験していただくとともに、来るべき次の世代に向け、創造性に溢れた魅力ある特別な事業を展開していきます。

10代のためのプレミアム・コンサート

30周年記念コンサート・シリーズのひとつ、「10代のためのプレミアム・コンサート」は、『次世代の子どもたちに』『クオリティの高い音楽を』『特別価格で提供する』コンサートです。世界有数のクラシック・アーティスト達による、通常のコンサートとは一味違う、10代の子どもの向けに趣向を凝らした特別プログラムをご用意しました。

2月11日のニューヨーク・フィルハーモニック公演に続き、第2弾は金管楽器代表“ベルリン・フィル・ホルン・カルテット”の公演。世界超一流のオーケストラ＝ベルリン・フィルの4人のホルン奏者による極上のアンサンブルは、聴きどころ満載。金管楽器ながらも柔らかな音が出せるホルンのコンサートは、誰でも楽しめる、親しみやすさが大きな魅力です。迫力満点の超絶技巧と多彩なメロディが次々と繰り広げられるステージをお聞き逃しなく！超一流の演奏を生で聴くことによって得られる感動を、感性豊かな10代のうちに体験しませんか？

予告

弦楽器を聴こう！ ③ アルカント・カルテット 10月5日（日）第一生命ホール（東京・勝どき）
木管楽器を聴こう！ ④ レ・ヴァン・フランセ 10月15日（水）紀尾井ホール（東京・四ツ谷）
ピアノを聴こう！ ⑤ 小菅 優&河村尚子 ピアノ・デュオ・リサイタル 11月4日（火）紀尾井ホール

詳細は、随時HPに掲載されますのでそちらをご参照ください
〈30周年記念特別サイト〉
<http://www.smf.or.jp/30th/>

プロフィール Profile



ベルリン・フィル・ホルン・カルテット プロフィール

ベルリン・フィル・ホルン・カルテットとは、基本的に「メンバーの一人、クラウス・ヴァレンドルフ曰く「演奏で奉仕する」グループである。とは言うものの、彼らベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のホルン奏者たちは、自分たち独自のプログラムも時には提供する。彼らのレパートリーには、交響曲を編曲した楽曲もあるが、ホルン・カルテットという特別な編成のために作曲された、プレット・ディーンやアルトゥーロ・バンタレオンなどの作曲家によるオリジナル曲もあり、その演奏は、ベルリンのフィルハーモニーホールはもちろん、ヨーロッパやアジア各国で聴かれている。

2007年7月、リヒャルト・ワーグナーの『トリスタンとイゾルデ』からレナード・バーンスタインの『ウェストサイド物語』まで、様々な楽曲のアレンジを収録した、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のホルン奏者全員による初めてのCD、『オペラ』がリリースされた。そして、ベルリン・フィル・ホルン・カルテットの最新のCD『フォー・コーナース』で、彼らは世界中をめぐる極上の音楽の旅へと聴くものを誘う。それは、4人のホルンの名手たちが楽しく奏でる、有名な西洋のメロディやクラシックの名曲の数々から日本の童謡にのった、西から東へめぐる音楽の旅である。

シュテファン・ドール Stefan Dohr



ミュンスター生まれ。1985年フランクフルト・オペラ管弦楽団の首席ホルン奏者に就任、2年後にはパイロイト音楽祭管弦楽団、その後ベルリン放送交響楽団等にて首席を歴任。現在はアンサンブル・ウィーン＝ベルリンのメンバーとしても活動するほか、ハンス・アイスラー音楽大学で客演教授も務める。ベルリン・フィルには93年より首席ホルン奏者として、またソリストとして数多くベルリン・フィルハーモニー管弦楽団と共演している。

ファーガス・マクウィリアム Fergus McWilliam



© Peter Adamik

スコットランド、ネス湖の近くに生まれ、主にカナダ、スウェーデンで学ぶ。
15歳で小澤征爾指揮のトロント交響楽団と共演し、ソリストとしてデビューを果たす。1985年にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の団員となるまで、デトロイト交響楽団、バイエルン放送交響楽団などにも在籍。ベルリン・フィル・アカデミーなどの数々の音楽学校で後進の指導にもあたっている。

クラウス・ヴァレンドルフ Klaus Wallendorf



チューリンゲン州生まれ。1965年にドイツ青少年コンクールに優勝。1980年にベルリン・フィルへ入団するまではジュネーブのスイス・ロマンド管弦楽団、及びバイエルン州立オペラにて首席ホルン奏者を務める。数多くの室内楽活動、ジャーマン・プラス等のアンサンブルで活動、人気を集めている。

サラ・ウィリス Sarah Willis



アメリカのメリーランド州生まれ。ロンドンのギルドホール・スクールにて学び、ベルリンではファーガス・マクウィリアムに師事。1991年ベルリン州立オペラに入団。シカゴ交響楽団、ロンドンのロイヤル・フィルハーモニー、ベルリン・ドイツ交響楽団等、数多くの主要オーケストラと共演するほか、ソリストとしてもディヴェルティメント・ベルリン、コンソルティウム・クラシクムと共演している。2001年よりベルリン・フィルのメンバー。

ナビゲーター：ジョナサン・ハミル Jonathan Hammill



フロリダ州生まれ。ジュリアード音楽院卒業。C.ウァール、J.ランズマン、D.クレヴェンジャーの各氏に師事。第71回日本音楽コンクール第2位。現在までに、シカゴ響、ロンドン響、N響、東京フィル、新日本フィルなどと共演。国内外問わず数多くの音楽祭やツアーに参加するほか、後進の指導にもあたっている。2008年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の来日時に、ホルン・メンバーによるアウトリーチコンサートにてナビゲーターを務め、好評を博した。現在、東響首席ホルン奏者。

交通のご案内

- ◆ 京王新線 初台駅東口直結（徒歩5分以内）
- ◆ 小田急線 参宮橋駅より徒歩約15分
- ◆ 渋谷よりバス（約20分）
京王バス：渋61・渋63・渋64・渋66
都営バス：渋66

コンサートホールへお車でご来場の際は、駐車料金割引制度をご利用いただけます。

